

仙台市障害者スポーツ指導者協議会 広報誌

2022年(令和4年)2月発行

Coaches Letter

第37号

▶発行 仙台市障害者スポーツ指導者協議会広報部 ▶広報発行責任者 志賀 国男 ▶編集責任者 戸田 勇治
〒983-0039 仙台市宮城野区新田東 4-1-1 宮城野体育館(仙台市障害者スポーツ協会内)
☎ 022-236-8690 Fax 022-236-8691

年頭の挨拶

仙台市障害者スポーツ指導者協議会 会長 志賀 国男

新年あけましておめでとうございます。

日頃、障害者スポーツの振興につきましては多大なるご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年も新型コロナウイルス感染に振り回された1年でしたが皆さんはいかがでしたか。新型コロナウイルス感染が収まってきたものの新たに新型コロナの変異株「オミクロン株」が出現してきました。政府も水際対策強化の対応をおこなっており1日も早く落ち着くことを祈るばかりです。

昨年は東京オリンピック・パラリンピックが開催され、パラリンピックにおいてはメダル総数51個を獲得しました。参加されたアスリートの頑張りにも感動しました。一方、例年の一大行事であります全国障害者スポーツ大会が3年連続で開催されておられません。今年こそは開催されることを願っています。毎年、5月から6月にかけて行われる県市大会に参加されるアスリートの方々には全国大会を目指して頑張ってくださいと思います。

指導者協議会には近年、小学校から障害者スポーツ体験会の依頼が増えて来ております。シッティングバレーやボッチャなどの競技を体験して頂いています。体験後の感想は「障害者スポーツをやった良かった」「楽しかった」「難しかった」等、いろいろな話を聞くことができました。小学生にとって貴重な体験だと思います。今後も小学生の視点に立った障害者スポーツ体験を実施していきたいと思っております。

例年通り行われている行事もあります。「家族ぐるみ運動会」「ふらっと障スポ」「ウエルフェアスポーツ」等々です。これらの支援活動を通して参加された皆さんが生き生きと楽しくされていることを実感した時はよかったですと思います。支援活動についていろんなご意見を頂くこともあり、次に向けての改善に努めております。

今年度も「仙台市初級障がい者スポーツ指導員養成講習会」が2月に開催されます。新しく会員になる皆さんと一緒に活動できることを楽しみにしております。今年は事業のすべてが予定通り行われることを願うとともに会員の皆様のご健勝を祈念申し上げます。



●活動の振り返り(4月～2022年1月)

新型コロナウイルス感染の影響により5月下旬のイベントから活動を開始しました。その後、緊急事態宣言の発令やまん延防止等重点措置の実施の影響により中止となったイベントもありましたが、2022年1月末までに指導員を派遣する支援活動や講師として指導活動を行ったイベントは52件となっております。その内訳は次の通りです。

イベント	件数
(1)定例の催し(ふらっと障スポ、家族ぐるみ運動会、ウエルフェアスポーツ他)	7
(2)競技大会・強化練習会(フットベースボール、バレーボール、テニス他)	15
(3)障害者スポーツ体験会(小学校)	8(2)
(4)障害者スポーツ教室(障害者福祉センター)	11(11)
(5)仙台市障害者スポーツ教室(ボウリング、水泳、陸上)	6(1)
(6)その他(仙台福祉プラザ関連)	5(1)

※()内は講師として指導活動した件数<内数>

《主な活動の振り返り》

(1)定例の催し

・7月24日、10月30日 ふらっと障スポ

毎回、10名以上の指導員さんが参加し、チャレンジコーナーやエンジョイコーナーで体験指導を行いました。



■フライングディスク



■ボッチャ



■ミニサッカー



■風船バレー

・9月20日 第28回仙台市身体障害者家族ぐるみ運動会

区対抗競技5種目と全員参加の「パン掴み競争」で構成され、指導員さんの皆さんは競技進行を行いました。



■フライングディスク



■投げッチャ



■パン掴み競争



■玉入れ

(2)競技大会・強化練習会

各大会や練習会の運営を支援しました。

・6月27日 第21回全国障害者スポーツ大会
北海道・東北ブロック予選フットベースボール競技



■試合風景



■得点表示

・10月14日～10月17日 第26回国際車いすテニス大会
仙台オープン2021



■得点表示板除菌中

・11月12日 第19回仙台市精神障害者バレーボール大会

兼第22回全国障害者スポーツ大会 北海道・東北ブロック予選会 仙台市代表選考会



■試合風景



■線審・得点表示・ボールレトリバー

(3)障害者スポーツ体験会(小学校)

各小学校での障害者スポーツ(シッティングバレー、ボッチャ、フライングディスク)の体験学習を支援しました。



*金剛沢小学校(シッティングバレー)



*福室小学校(シッティングバレー)



*向山児童館(フライングディスク)



*芦口小学校(ボッチャ)

(4)障害者スポーツ教室(障害者福祉センター)

障害者福祉センター(自立訓練事業)利用の皆さんにいろんなスポーツを体験して頂きました。

*若林障害者福祉センター
(シャフルボード)*泉障害者福祉センター
(ラダーゲッター)*若林障害者福祉センター
(ディスク)*若林障害者福祉センター
(ボッチャ)**(5)仙台市障害者スポーツ教室(ボウリング、水泳、陸上)**

各スポーツについて障害者スポーツ教室が開催され、その支援活動を行いました。



*ボウリング



*陸上競技

●研修会の開催(4月～2022年1月)**【障害者スポーツ指導者養成研修会 サウンドテーブルテニス(STT)研修会】**

12月18日(土) 10:00～12:30 会場:宮城野体育館 障害者アリーナ

受講生17名で研修会が開催されました。競技用具、基本的な競技ルールの説明とともに、競技者の誘導の仕方も学びました。また、アイマスク装着での実技体験も実施し、受講生の皆さんはSTTの難しさを体感。競技審判についても試合形式で実践。反則(例えばダブルヒット、ホールディング)も音色を頼りに判断する難しさも学びました。



競技ルールの説明風景



■実技体験



■審判の実践

【障害者スポーツ指導者協議会研修会 手話研修】

12月18日(土) 14:00~16:00 会場:宮城野体育館

今年度、第一回目の指導者協議会の研修会を開催しました。今回は「手話に触れる」ことをテーマに指導員の山田稔氏を講師に迎え、指文字や挨拶等の日常会話、ボッチャ競技を想定した手話を由来も交えて、20名の指導員の皆さんと学びました。手話が皆さんの身近なものとして今後の活動の場で活かしていければと思います。



【障害者スポーツ指導者養成研修会 ボッチャ審判養成研修会】

2022年1月15日(土) 10:00~12:30 会場:宮城野体育館 障害者アリーナ

28名の皆さんが受講されました。ボッチャ競技の概要、競技における審判員の役割についての講義。その後、受講生がそれぞれ主審/線審/計時を担当し、試合形式で各役割を実践して各自、レベルアップを図っていました。



■講義風景



■審判の実践

●障害者週間(12月3日~9日)事業 ウェルフェアスポーツ2021

12月4日(土) 10:00~12:30 会場:宮城野体育館 メインアリーナ、障害者アリーナ

今年も障害者週間事業の一つとして開催されました。前日の準備を含めて延べ37名の指導員の皆さん、多数の学生ボランティアの皆さんが参加して行われました。今回、指導者協議会が参加団体の一つとして「ニュースポーツ」コーナーを設けてディスコン、ラダーゲッター、ビームライフルの3競技を準備して来場者の皆さんに体験していただきました。ニュースポーツについて来場者の皆さんは多いに興味をもたれたようで、115名を超える体験者数となりました。



■開式



■ディスコン



■ラダーゲッター



■ビームライフル

□ホームページの再開について

「Coaches Letter」や「指導協つうしん」の広報誌で協議会の活動をお伝えしておりますが、この度、ホームページ(HP)を再開しました。本HPでも協議会の活動や運営等について公開していきます。次の方法でアクセスしてください。



➤仙台市障害者スポーツ協会(<https://www.sendai-dsa.jp>)のトップページメニューから

「仙台市障害者スポーツ指導者協議会」を選択

[編集後記] 昨年、コロナ禍で定例の催し、障害者スポーツ体験会等々の各種イベントに多くの会員の皆様の参加を頂きましてありがとうございます。また、広報誌発行にあたり支援を頂いた皆様に感謝いたします。これからもよろしくお願ひ致します(戸田)。